

栄養やまなし No. 76

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成16年8月

行事予定

- 生涯学習研修会
平成16年8月7日(出)
平成16年10月2日(出)
平成16年12月4日(出)
- 食生活と植物油栄養に関する講習会
平成16年8月20日(金)
- 関東甲信越地区合同会議
平成16年9月2日(木) 3日(金)
- いきいき山梨ねりんピック2004
平成16年9月11日(出)
- 平成16年度やまなし食の安全・安心推進大会
平成16年9月13日(月)
- 健やか山梨21全国大会
平成16年9月17日(金)
午後13:00～16:50
県民文化ホール 大ホール
- 栄養学術講習会
平成16年11月9日(火)
- 第15回栄養士研究発表会
- 特別講演
平成16年12月10日(金)
- 生活習慣病予防啓発事業
平成17年2月1日(火)～2月7日(月)



目次

会長就任の挨拶	2	書籍紹介	10
副会長就任の挨拶	2	支部長のご挨拶	11
案 内		知事表彰者の紹介	12
食生活と植物油栄養に関する講習会	3	合格おめでとう	
関東甲信越地区合同会議	3	管理栄養士国家試験合格者	13～14
いきいき山梨ねりんピック2004年開催	3	会員から会員へ	14
平成16年度やまなし食の安全・安心推進大会	3	情報の広場	
健やか山梨21全国大会	3	食品の安全性に関する用語集	15
栄養学術講習会	3	平成16年度に県民栄養調査実施される	16
第15回栄養士研究発表会・特別講演	3	全国会議に出席して	16～17
ニュース		歩き始めた 山梨県糖尿病療養指導士会について	17
旭日双光章 受章おめでとうございます	4	生涯学習研修会について	17
第20回(平成16年度)通常総会報告	4～5	支部職域今年度の活動	18～19
総会特別講演「食の安全・安心について」	5	理事会 会務報告	19
社団法人日本栄養士会第46回通常総会	5	平成16年度 新入会員名簿	20
総会時のアンケートより	6	会誌「山梨県栄養士の歩み」(仮題)掲載用	20
(株)山梨県栄養士会役員名簿(平成16・17年度)	7	賛助会員	21～22
新役員の抱負	8	奥 付	22
継続役員の抱負	9～10		

会長就任の挨拶

会 長 石 坂 恵 子

この度は会長という大役にご推挙を賜り、総会において再任されました。
このような大役を全うするには役員の皆様、また会員の皆様方のご指導をいただきながら、会の充実、発展に取り組みたく、よろしくお願い申し上げます。
昨年は、管理栄養士、栄養士にとって、まさに激動の一年であったように思います。健康増進法の施行により、特定給食施設では、栄養管理基準に基づく対応が求められ、さらに管理栄養士養成新カリキュラムによる臨地校外実習については、効果的な実習をするため、その対応、整備に追われる年でもありました。
また「食」とおした生活の改善がねらいとされる「食育基本法」・「栄養教諭」制度の策定など社会では「食」をサポートする専門家が要求されております。
「食」に関する専門家である我々はこれらの要求に十分対応出来ているのでしょうか。在宅栄養管理分野では、保健師さんに、サプリメントの分野では薬剤師さんに、給食経営管理分野では調理師さんに、臨床栄養管理分野では看護師さんにと、それらの分野を他の職種に侵食されようとしております。
会員の皆様このような社会状況を十分理解され栄養士が目ざす方向を見失う事のないように頑張つて、いきましょう。

副会長に就任して

副 会 長 岡 本 裕 子

この度、副会長という責任の重い大役をお引き受けすることになりました。
思えば、山梨県栄養士会に入会して、およそ30年という長い年月になりますが、この間、たいしたご協力も出来ずにはきました。今までの恩返しが少しでも出来ればと考え、身の程も考えずにお受けした次第です。
私が所属する栄養士養成施設では、栄養士法の改正による大幅なカリキュラムの見直し、入学定員の確保、外部評価の実施等難しい問題や厳しい局面を迎えています。
今は、2年間の任期中に、微力ながら山梨県栄養士会の発展に尽くしたいと思っています。
会員の皆様のご助言を仰ぎながら、職務に励みたいと思いますので、どうかご指導ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

「食」のスペシャリストとして

副 会 長 矢 崎 圭 子

このたび、平成16年度（社）山梨県栄養士会の総会において、副会長という大役をお受けし、身のひきしまる思いでいっぱいです。
若輩であり、器ではありませんが、会員の皆様方のご指導、ご協力をいただきながら、精一杯任を果たせるよう努力して、いこうと心新たにしているところです。どうぞよろしくお願い致します。
少子、高齢社会が続く中、社会環境の変化も著しく、管理栄養士、栄養士を取り巻く社会情勢も一段と厳しさを増しています。
医学、栄養学の分野にも新しい知見、技術の進歩が及んで来ています。我々は、日々、自己研鑽に努め、技術の向上、新しい知識を習得しなければなりません。
今年度から新生涯学習制度もスタートしました。是非この機会に受講され、各種研修会、講習会等にも積極的に参加して、さらに専門性を高めることが不可欠だと思います。
そして最も注目すべき事項として、「食育」の推進が国でも取り上げられ、いろいろな施策がこうじられようとしております。「食育」は子どもだけでなく、全ての年齢層を対象に、健康な生活を過ごすための基本であり、食に関する知識の育成でもあります。
県民の健康づくり運動であります「健やか山梨21」の推進に各職域を中心にして貢献出来ますよう努力していきたいと思います。

案 内

1、食生活と植物油栄養に関する講習会

日 時 平成16年8月20日（金） 10：00～16：30
会 場 山梨学院短期大学調理室・講義室
内 容 ・調理実習
～上手に植物油を使いたいいきいきメニュー～
講師 日本調理師会副会長・山梨県調理師会会長
小 又 正 先生
・植物油に関する一般講義
講師 （社）日本植物油協会顧問
浜 島 守 男 先生
・植物油に関する専門講義
講師 お茶の水女子大学
生活科学部食物栄養学科助教授
藤 原 葉 子 先生
生涯学習認定 1単位

2、関東甲信越地区合同会議

日 時 平成16年9月2日（木）～3日（金）
会 場 ウエルシティー甲府（厚生年金会館）
内 容 群馬県・長野県・茨城県・新潟県・栃木県・山梨県の6県の行政担当者・栄養士会長・栄養士連盟支部長による合同会議

3、いきいき山梨ねりんピック2004年開催

日 時 平成16年9月11日（土）午前9時より
（雨天の場合は12日（日）に順延となります。）
会 場 小瀬スポーツ公園
内 容 健康フェアコーナー・福祉よろず相談コーナー
でパソコンによる食生活診断・栄養相談を担当します。

4、平成16年度やまなし食の安全・安心推進大会

日 時 平成16年9月13日（月） 13：30～16：30
会 場 ベルクラシック甲府
内 容 ・優良団体表彰
・やまなし食の安全・安心推進決意表明
・先進的な取り組み事例発表

5、第5回健康日本21全国大会

日 時 平成16年9月17日（金） 13：10～17：00

会 場 山梨県民文化ホール 大ホール
内 容 テーマ：「健康長寿の輪・富士の国やまなしから広げます」
①開会式 あいさつ・厚生労働大臣・山梨県知事 他
②特別講演
講師：立川らく朝
③アトラクション：
甲州太鼓実演・元気体操 等
④シンポジウム：健康長寿が全国トップクラスの山梨県のその要因を振り返り今後の更なる健康づくり、健康寿命延伸を考える。
・コーディネーター：山縣然太郎（山梨大学大学院教授）
・パネリスト：石坂恵子（山梨県栄養士会長）
依田武雄（日本運動指導士会山梨県支部長）
山田治人（H15年度山梨県8020知事表彰受賞者）
清水祝子（山梨県愛育連合会長）
⑤健康づくり活動紹介展示コーナー
国（健康日本21推進全国連絡協議会 他）
山梨県（健やか山梨21推進会議構成団体・大学他）

6、栄養学術講習会

日 時 平成16年11月9日（火） 13：00～17：00
会 場 びゅあ総合（旧：県立総合女性センター）
内 容 講演
「健康食品について ～ハーブサプリメントとその有用性について～」
講師
十文字学園女子大学
人間生活学部食物栄養学科教授
志 村 二三夫 先生

7、第15回栄養士研究発表会・特別講演

日 時 平成16年12月10日（金）
13：30～16：30
会 場 びゅあ総合（旧：県立総合女性センター）
内 容 各職域部会より 8題
特別講演 未 定

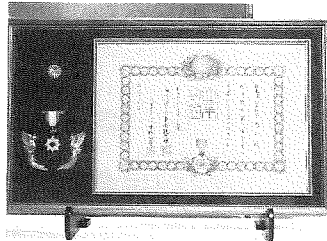
ニュース

旭日双光章 受章おめでとうございます



社団法人山梨県栄養士会前会長の藤巻一雄氏におかれましては、春の旭日双光章の受章の栄に浴されました。心からお慶び申し上げたいと存じます。

氏は日本栄養士会山梨県支部の発足時から栄養士会の運営にご尽力いただき、永年にわたり、理事、副会長、会長として本会の運営に参画され、昭和60年には法人認可を受け、団体としての体制を整えるなどのご努力のもと、栄養・食生活面から県民の健康増進を目指して栄養改善の実践活動を精力的に実施された業績は、語りしれないものがあります。氏への叙勲はこれらの地域・職能団体を通じての健康づくり活動が評価され、顕彰されたものであります。ひたすら栄養の道一筋



“森田会員による勇壮な舞”

に活躍いただいた今回の受章を記念し、「藤巻一雄先生の叙勲を祝う会」を甲府富士屋ホテルにおいて7月17日(土)に開催いたしました。

当日は山梨県福祉保健部川井技監・健康増進課酒井副主幹・日本栄養士連盟神津会長・田村副会長・日本栄養士会八ヶ岳事務局長をはじめ、牛山孝友旧会員など先生とのつながりがある方々・また多くの会員のご参加をいただきました。県知事・医師会長・会員からの祝電や有志による花束贈呈又、山梨学院短期大学琴曲部の学生による琴の演奏、森田園子会員による武田節の民踊など、出席者の手拍子も入りとても楽しい祝賀会になりました。

先生には今後も健康に留意され、長寿を保たれることをお祈りする次第です。

なお、先生には受章を記念し、本会に多額のご寄付をいただきました。ありがとうございました。発刊予定の「栄養士の歩み」(仮題)に充当させていただく所存です。

(文責 石坂恵子会長)

社団法人山梨県栄養士会 第20回(平成16年度)通常総会報告

山梨県栄養士会並びに栄養士連盟山梨県支部の通常総会が平成16年5月25日(火)にびゅあ総合会場で開催されました。

会員の現在数 401人
出席会員数 204人(委任状136人含む)
総会に先立ち

平成16年度山梨県知事表彰授与式が行われ、次の4名の方々が受表彰されました。

鈴木道子氏、渡辺富雄氏、澤村和子氏、堀内 滋氏
引き続いて総会に入り

会長・来賓挨拶の後 司会者白須その、齋藤正治副会長より開会を宣言し、第20回(平成16年度)通常総会は定数を満たし有効に成立した旨を告げ、議長選出方法を諮り、執行部一任の声のもと地域活動部会辻 敏子、福祉部会吉村美津穂を満場一致で選任する。議長挨拶の後、議事録署

石坂会長あいさつ



受彰者の面々



賛助会員による
展示会場



熱心に聞きいる
参加者

名人として学校健康教育部会 石上三千子、研究教育部会 樋口千鶴を選任し、議事録書記として集団健康管理部会 遠藤ひろみ、病院部会 宮下 郁を指名し議案の審議に入る。

第1号議案 平成15年度事業報告及び収入・支出計算書並びに財産目録承認の件

第3号議案 平成16・17年度役員改選について

第2号議案 平成16年度事業計画案及び収入・支出予算案承認の件

議長は議案について出席者から質問をもとめたところ、質問がなく採決を一同に諮ったところ出席者多数の賛成で承認された。

以上をもって、第20回(平成16年度)通常総会の全ての審議を終了したので、議長は閉会を宣言し、午後2時30分に終了した。

総会終了後は賛助会員による展示コーナーの見学をし、関係の最新情報研修をした。

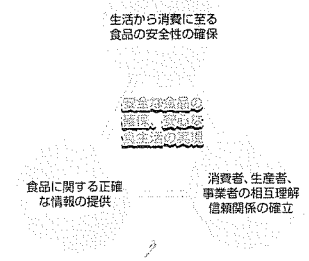
総会特別講演

「食の安全・安心について」

講師 山梨県企画部総務課食品安全室
中村幸雄 室長

山梨県では消費者の視点に立ち、生産から消費に至る総合的な食の安全・安心対策を推進するための「やまなし食の安全・安心基本方針」を平成15年9月に策定しました。

基本方針では、食の安全・安心確保のため、3つの柱からなる施策の推進方向を定め、今後これらに沿って消費者、生産者、事業者及び行政が一体となった取り組みを進めていくこととしています。



社団法人日本栄養士会第46回通常総会

～小沢量子 日本栄養士会名誉会員となる～

第46回通常総会と日本栄養士連盟第29回通常総会が去る、6月8日(火)9日(水)に、東京目黒区の国民年金中央会館こまばエミナース1階ダイヤモンドルームに於いて開催された。山梨県からは代議員として、石坂恵子会長、矢崎圭子副会長が出席、連盟より森田園子支部長が傍聴した。

総会は最初に式典が行われ、会長挨拶のあと、名誉会員、顕彰者の表彰状の授与式が実施された。山梨県は小沢量子氏が名誉会員となり、小沢量子氏欠席のため、石坂恵子会長が代理で授与。本県ではこれで、深山武・長田正五・藤巻一雄先生の4名が登録されました。

小沢先生には、名誉会員登録を記念し、本会に多額のご寄付をいただきました。ありがとうございました。発刊予定の「栄養士の歩み」(仮題)に充当させていただく所存です。

～優良栄養士顕彰者次の20名が表彰される～

顕彰候補者氏名(敬称略)

依田萬代	岡本裕子	相原恵子	神宮司由美子
塚原順子	藤井まさ子	坂本多恵子	樋口千鶴
川崎ひとみ	横森千代子	藤原りつ子	田中恵美子
中川裕子	宮川善美	有泉正子	横内良子
河西順子	加藤直子	小林富士子	渡辺千代江

総会時のアンケートより

よりよい山梨県栄養士会活動の展開をするために、総会時に次のようなアンケートを実施しました。

集計結果は次のようになりました。

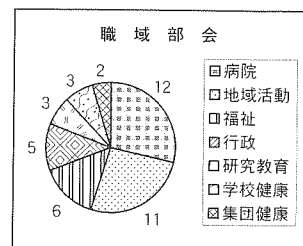
総務部長 田草川憲男

平成16年度

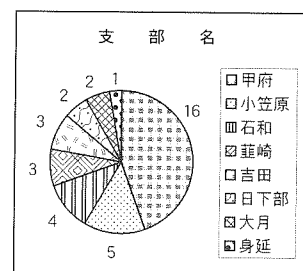
「入会してよかった栄養士会」に

みんなですのためのアンケート（集計）

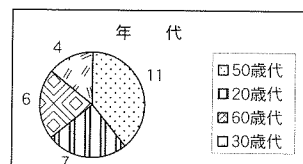
1 部会名



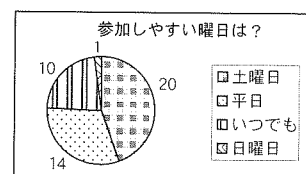
2 支部名



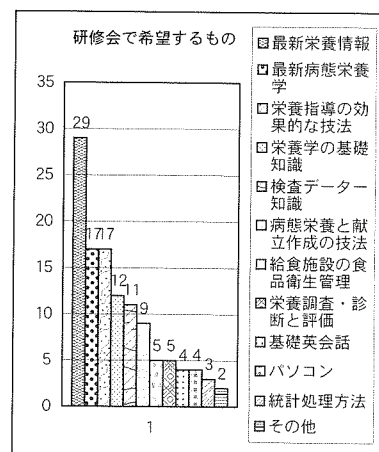
3 年代



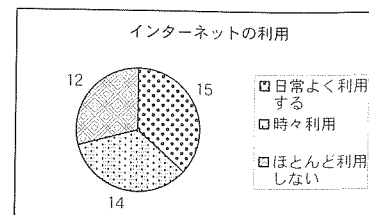
4 参加しやすい曜日は？



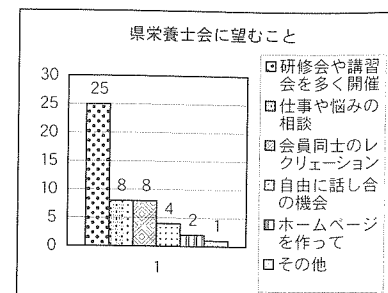
5 研修会のテーマ



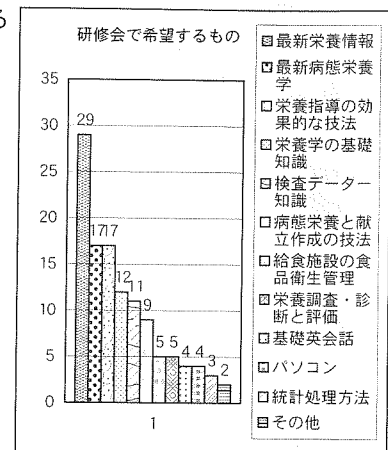
6 インターネットの利用



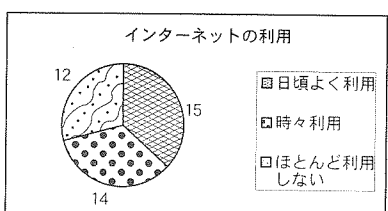
7 県栄養士会に望むこと



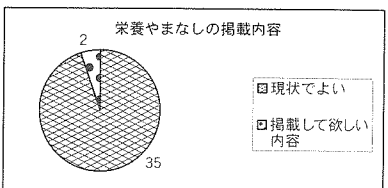
8 研修会で希望するもの



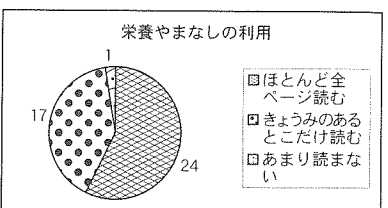
9 インターネットの利用



10 栄養やまなしの掲載内容



11 栄養やまなしの利用



平成16・17年度

(社)山梨県栄養士会役員名簿

1 顧問・参与名簿

役職名	氏名	所属
名誉顧問	山本 栄彦	山梨県知事
顧問	杉原 初男	山梨県福祉保健部長
顧問	大久保幹雄	(社)山梨県医師会会長
顧問	宮川 晋爾	(社)山梨県病院協会会長
顧問	長田 正五	(社)日本栄養士会名誉会員
名誉会長	藤巻 一雄	(社)日本栄養士会名誉会員
参与	筒井 勝	山梨県福祉保健部健康増進課長
参与	小沢 量子	(社)日本栄養士会名誉会員

2 役員名簿

役職名	氏名	支部・職域
会長(総括)	石坂 恵子	地域活動部会
副会長(総務部担当)	岡本 裕子	研究教育部会
副会長(広報部長)	矢崎 圭子	地域活動部会長
総務部長	田草川憲男	行政部会
総務部担当	大木 由枝	集団健康管理部会
総務部担当	早川 文子	行政部会
総務部担当	米山きよみ	石和支部長
事業部長	澤村 和子	福祉部会
事業部担当	栗田 恭子	身延支部長
事業部担当	小淵 正子	病院部会長
事業部担当	石上三千子	学校健康教育部会
組織部長	齋藤 正治	福祉部会長
組織部担当	田中恵美子	小笠原支部長
組織部担当	佐藤 秀子	大月支部長
広報部担当	山本 聖子	行政部会長
広報部担当	深澤 幸子	病院部会

各種委員会委員名簿

職域名	生涯学習委員	食と栄養編集委員	栄養士のあゆみ編集委員	ホームページ運営委員	栄養やまなし編集委員	栄養日本モニター
会長	石坂 恵子	石坂 恵子	石坂 恵子	石坂 恵子	石坂 恵子	
副会長	岡本 裕子	矢崎 圭子			矢崎 圭子	
総務部長	田草川憲男	田草川憲男	田草川憲男	田草川憲男		
学術部長	依田 萬代					
学校健康教育	窪寺ゆかり	藤原 瑞穂	石上三千子	杉村千代子		
行政	相原 恵子	早川 文子	香川 洋子	田草川憲男	山本 聖子	
研究教育	依田 萬代	塚原 順子	岡本 裕子	樋口 千鶴	根津美智子	
集団健康管理	和田 香織	田村 由紀	河南 洋子	大木 由枝		
地域活動	米山久美子	矢崎 幸枝	中村 大家	秋山めぐみ	福永千賀代	
病院	佐藤 秀子	深澤 幸子	小淵 正子	平井美樹夫	桂原 由味	宮下 郁
福祉	守屋喜久代	渡辺 富雄	高石 梅子	堀口 一美	横森千代子	雨宮由美子

日本栄養改善学会評議委員（任期 15年4月1日～18年3月31日）

鈴木 道子（山梨学院短期大学食物栄養科教授）

大木 由枝（集団健康管理部会長）

新 役 員 の 抱 負

(順不同)

学校健康教育部長 石 上 三千子

新しく理事になって！

栄養士の理事は、十数年前にお引き受けして以来2度目です。その当時からも、栄養士会に対して何のお役にも立つことが出来ずにいました。

ただ名目だけの会員で過ごした期間が長く（年数だけは長く歳だけはとっていますが）、ただ々自分の仕事に追われていました。

今回も学校健康教育部会は、会員数が少なく正直なところ形としては、持ち回りのような状況です。

しかし現在の小中学校の給食を通して、食生活について考えてみると「今のままでは困る」……と思うばかりです。「食育」の重要性も大きく取り上げられています。大変微力ではありますが、諸先輩方のご指導をいただき出来る事をやらせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

* * * * *

地域活動部会 福 永 千賀代

今回、広報部担当です。初めてのことで何もわからないのですが皆様のお役に立てるようがんばりたいと思っています。

宜しく願い致します。

* * * * *

研究教育部会長 依 田 萬 代

「地産地消」

食生活を取りまく社会環境の変化の中で、食事の乱れは顕著になりつつあります。「朝食欠食」、「個食」、「肥満」などの言葉は頻繁に飛び交っています。

古くから「四里以内で食をとれ」という言葉が示すとうり近隣地域で生産された食品は「安全」「安心」で、多いに健康づくりなどに活用していく重要性をあらためて認識させてくれる点で評価できるのではないのでしょうか。

「大量・遠離流通」で「顔が見えなくなった食材」は不安を一層にかきたてています。

今こそ、食に携わる我々栄養士がこれらの問題にむけ社会的課題を解決するため実践にむけ行動をしてほしいと願っています。

なお、「生涯学習研修会」の参加も友を誘い合い出席くださいますようお願いします。

* * * * *

行政部会長 山 本 聖 子

今年度から栄養士会の理事（行政部会）になりました甲府保健所の山本聖子です。よろしくお願いいたします。

地域における行政栄養士の業務については、従来、地域保健法及び栄養改善法に基づき実施されてきたところですが、今般、健康づくりや疾病予防を積極的に推進するための環境整備を目的として栄養改善法を引き継ぎ拡充するかたちで健康増進法が制定されました。地域保健対策の推進のため、行政栄養士の果たす役割はますます重要となっています。これからも、各職域の方々の御協力を得ながら行政部会の役割を果たしていきたいと思っています。

* * * * *

病院部会 桂 原 由味子

病院部会の理事を努めさせて頂くことになりました。初めてのことなので何をするのか、悩んでいました。でも病院部会は小淵正子理事、深澤幸子理事の先輩理事と一緒にですので安心しました。皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

* * * * *

行政部会 早 川 文 子

(社)山梨県栄養士会は、栄養士職の母胎組織であることを忘れずに、会員皆さんと共に組織活動をしていきたいと考えております。

よろしくお願いいたします。

* * * * *



継 続 役 員 の 抱 負

理事就任にあたっての抱負

今の業務に甘んじることなく常に新たな手段を追求したい

総務部長 田草川 憲 男

何枚もの資料を作成してホッチキスで閉じるとき、また、書類を封筒に入れて糊付けしたり切手を貼るとき、どうしたら今よりも早くきれいに仕上げられるか考えながら作業をする。のろのろ・だたら・紙もあまりそろえないで雑にしているのを見てると腹が立つ。こんな性格も時には好きでないこともある。

石和支部の支部長を担当して以来、栄養士会との関わりは30年近くあるが、役員を担当してもう一つの自分が出たような気がする。

それは栄養士としての自分を常に磨きたいと同時に自分以外の栄養士仲間と一緒に向上してもらいたいという気持ちをず〜と持ち続けている自分である。

栄養士は、地域の方々の健康増進の担い手である。

そこで、そのためには、給食施設においては、献立作成・調理技術・献立表の掲示・嗜好調査・病棟訪問・栄養相談・喫食者や保護者への健康教育・調理担当の方々とのコミュニケーションなどのいろいろな業務について、常に「喫食者」に対して工夫することを忘れてはならないと思う。特に、栄養部門が今実践していること・工夫していること・困っていることなどを職場内の他の部門に積極的にアピールする努力と話術が大切だと思う。アピールすることによって関心を持ってもらうことは仕事量は増えるかもしれないがいずれ報われます。

行政や地域活動部会の方々は、常に県民や地域の方々のために、今の業務や指導方法等を見直しながら、健康づくり事業の企画やどのような工夫をしたら地域や相談者にわかりやすく伝わるのだろうかと言うことを考えながら行動することが大切である。

われわれは、とかく前例を踏襲しながら業務を行っていることが多く、また、それで事足りてしまったり、あるいは日々忙しいため、日頃の業務を遂行する上で地域や相談者の意向を予め取り入れる十分な時間を取れないことも事実である。

ただ、時代が流れていく中で、そのような業務を行っているのは、地域や相談者も満足しない時代になってきている。

以前の仕事の責任は「義務的責任」と「補償的責任」のみであったが、今や、それに加え、「創発的責任」（真に喫食者や県民にとって重要な課題を選択すること・行なわなければならないのに、行わないことへの責任等）と「説明的責任」（地域や相談者等への分かり易い情報説明）が必要になってきている。

このことが、現在、栄養士にも求められていることも事実である。

実際その責務をひとつひとつ捉えながら、日頃の業務を遂行していくことはなかなか難しいことではあるが、しかし、業務を行うにあたり、計画的（費用対効果等）、積極的（業務検討しないままの前例踏襲を行わない）、長期的（将来を見据えて）な行動を常に意識することが大切であることを、栄養士みんなで認識できるような栄養士会活動のお手伝いをしたい。

* * * * *

管理栄養士の職域拡大に協力したいと思います

集団健康管理部会長 大 木 由 枝

山梨県栄養士会理事を務めて今年で12年目になります。学術部が長かったため、総務部は初めての役割です。ちょっと新鮮に感じています。

私個人のホームページ、大木由枝栄養研究室の掲示板には、管理栄養士になりたいと考える若い人より多彩な質問が日々掲示されます。管理栄養士として就職できる確立についての質問も多く、この質問への回答には少し暗い気持ちになります。

「合格率15.6%に挑戦し、見事合格した管理栄養士が就職に必死になっている。」そのような現状を解決するには、病院他各施設の栄養士の定員増員を願う事と並行して、「新しい職域を開拓するか。既存の分野に新しく進出するか。」この道の重要性も考える時代が来ていると感じています。栄養士会の理事として、何かお手伝いできる事を探したいと思います。

* * * * *

お 礼 の 挨拶

福祉部会長 齋 藤 正 治

この度は公私とも有難うございました。一つ目 昨年9月厚生労働大臣表彰を戴き、5月25日の山梨県栄養士会の通常総会の席上で祝いの花束を戴きました。会員の皆様にあつく御礼申し上げます。

二つ目 私の交通事故後の平成8年度より、副会長の重責を与えて戴き公私ともに生きる気力をも与えて戴きました。4期8年間を無事務める事が出来たのも会長をはじめとする理事さん方の結束したご協力の賜物と感謝すると同時に会員の皆様に感謝します。

役員改選時には、多方面の方々に御苦労や心配をさせてすみませんでした。実は還暦による定年と言う節目でもありました。

幸い職場の理解もあり、4/1からも再雇用戴ける事となり、福祉部会代表理事に就任出来る事となった次第です。今期も宜しくお願い申し上げます。

福祉部会 沢 村 和 子
平素、事務局におまかせのまま、新たに任期を迎えることとなりました。

日々の立つのが何かと早く、溢れる情報社会の中、常に時代に敏感であるよう柔軟な頭をもちたいと日頃思っているが残念なことに、年毎に頭は硬直、新しいことを覚えようとする前に拒否反応を示す私自身である。せめて心の柔軟さをこの任期に活用できればと思います。

力不足ですが皆様のお力をいただきながら任務を消化していきたいと願っています。

* * * * *

病院部会長 小 淵 正 子
深山会長の時代より理事を勤めさせていただいております。

会長が三代目となり、事務局長も代が変わったり、理事のメンバーが年々若返ってきている中で理事会が様変わりして果ていると実感しています。理事会の運営が自主的になってきており理事の皆さんは自分の考えや意見を臆することなくのびのびと出しており民主的になってきていると同時に熱意を感じます。今回の理事就任にあたり後継者の育成、会の運営がよりスムーズに行われるよう、また会員の立場に立った会のあり方について共に考え、共に努力したいと考えています。よろしくお願いします。

* * * * *

役員2期目を迎えて思う事

病院部会 深 澤 幸 子

訳も解らないまま役員をお受けして2年間があったという間に過ぎてしまいました。まずは会の理解を自分自身が深める事が大切と感じ出来る限り行事などに参加し多くの勉強をさせていただく事が出来たと思います。

これから、2期目に入り今までの基礎の上に何を築いていけるのか多少の不安は抱えておりますが持ち前の「元気と勇気」で乗り切ろうと思います。

多くの先輩方が築いてくださった、自分たちの拠り所となる栄養士会を「よいこ」に進化させながら育て続けていかねばならないと真剣に思う毎日です。親しみやすく頼りになる？役員になりたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

書籍紹介

○ 書籍

・野菜のビタミンとミネラル

編著 辻村 卓 女子栄養大学教授
女子栄養大学出版部

・管理栄養士・栄養士のための チャレンジ英会話

中村丁次 編

医歯薬出版

・健康、栄養食品 アドバイサーテキストブック

編著 山田和彦、松村康弘

第一出版

・SEIREI 栄養ケアマネジメントマニュアル

監修 川西秀徳

○ ビデオ

・優しく楽しく作れる介護食

～調理のポイント～

(社)群馬県栄養士会

・「元気県ぐんま21」ってなあに？

(社)群馬県栄養士会

今回紹介の書籍・ビデオは山梨県栄養士会
事務局で閲覧できます。



支部長のご挨拶

山梨県栄養士会甲府支部長に就任しての抱負

甲府支部長 細 萱 幸 子

初めての役員になってわからないこと、慣れない事ばかりですが、甲府支部の職域の相互理解と親睦の手助けができたかと考えています。会員数の多い甲府支部なので皆さんのご協力をよろしくお願いします。

* * * * *

栄養士会の理事に就任して

小笠原支部長 田 中 恵美子

今年の4月に小笠原保健所管内の支部長になり、そのまま栄養士会の理事となりました。

私にとってとても大役ですが、いろいろ勉強させて頂きたいと思います。

宜しくお願いします。

* * * * *

石和支部長 米 山 きよみ

平成16・17年度の2年間、石和支部長としての役職をすることになりました。

施設の業務の傍らの為、役員をすることに戸惑いながら活動を行っております。

「歯の健康の祭典」も会員の協力によってアイデアをだしていただき、終えることができました。これからも「村上信夫先生の料理講習会」に参加したり、他施設の見学研修ができればと考えております。

よろしくお願いします。

* * * * *

日下部支部長 天 野 英 美

今年度より、前任者の牧丘町役場の佐藤様より支部長職を引きつぎましたので皆様方にご挨拶申し上げます。

じつは東山梨の栄養士会の支部長職は山梨県栄養士会の理事になるということを知りませんでした。その為大変な大役を仰せつかたとちょっぴり後悔しているところです。

今までは行事や勉強会に時々参加しただけでしたので、支部長や理事がどんなものなのか理解していませんでした。

しかし支部長を引き受けた以上は、微力ながら先輩の理事の皆様にご教えていただきながら少しでも山梨県栄養士会のお役にたつよう頑張っていきたいと思っております。

今私が思っていることは、支部においても若い栄養士の人達が栄養士になってよかったと思えるような、地位向上を目指したいと思っています。そして栄養士会の活動に若い栄養士の方もベテランの方も気楽に参加していただく

いと思います。皆様方のご協力をお願いいたします。

* * * * *

身延支部長 栗 田 恭 子

「切磋琢磨」横の連携を深めましょう。

* * * * *

韮崎支部長 横 森 千代子

理事をさせていただく事になって3年目になりました。

栄養士会の方々と係わらせていただき、内容もわかってきました。一番うれしく思うのは、いろいろな方々と話しができたり、自分も理事の一員なのだということを感じられることです。

これからの2年間、微力ではありますが、協力参加していこうと思いますので宜しくお願い致します。

* * * * *

大月支部長 佐 藤 秀 子

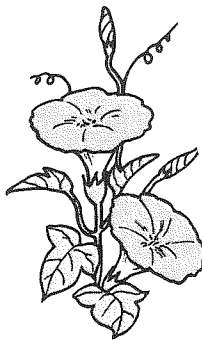
この度、栄養士会の理事として組織部担当をさせて頂くことになりました佐藤秀子です。

長い間栄養士会にはお世話になるばかりでしたので、今回この役をとおり、少しでもご恩返しができ、会員の皆様のお役に立てればと考えております。微力ではありますが精一杯させていただきますのでよろしくお願い致します。

* * * * *

吉田支部長 日 向 純 子

新役員です。よろしくお願いいたします。支部長としてがんばりたいと思います。



知事表彰を受けて

山梨学院短期大学 鈴木 道子

先般（5月21日）、知事様より栄養士会総会の席で表彰を受けました。受賞に際しまして、様々なご配慮とご尽力をいただきました諸先生方並びに諸先輩方に、心から感謝とお礼を申し上げます。

私事です、山梨学院短大に学び、研究者を目指して故郷を離れ、再び帰郷して母校に勤務して本年度20年を経過しました。様々な出会いの中で、皆様に育てていただき、有難く存じております。研究者としての険しい道のりでもありましたが、考えることが大好きな私には最もフィットした職業だったと思っています。未知の分野である「腸管神経」の仕事は、充分に思考の楽しさを満喫できるものであります。今は研究の分野を衣替えして、創造する楽しさを教育の傍らで味わっております。

常日頃、栄養士会のお役に立てていないことを申し訳ないと思います。今後も教育の場において、実力を備えた栄養士の輩出に努力してまいりたいと思います。

清栄なでしこ荘 渡 邊 富 雄

この度、平成16年度（社）山梨県栄養士会通常総会の席上に於きまして、知事表彰を受賞致しました。受賞にあたり、当会会長をはじめ会員の皆様、行政機関の各位に対しまして心より感謝とお礼を申し上げます。昭和45年より栄養士業務に就き、今年であつという間に35年を迎えました。この間、多くの先輩諸兄諸姉にお支えをいただきながら、なんとかここ迄やってこれた様に思います。

私も一施設の組織人としては、ぼちぼちゴールが見えてきましたが、生涯栄養士を貫きたいという思いがありますので、現状で良しとする事なく、自身のスキルを高めるべく、更に研鑽を積み重ね、若い栄養士の皆さんの良いお手本又目標とされる様に頑張りたいと思います。

最後に（社）山梨県栄養士会並びに会員各位の益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げ受賞のお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

大島保育園 沢 村 和 子

この度は、大変名誉ある知事表彰をいただき、心から感謝申し上げます。

思えば、国体の標準献立作成に参加させていただいたこと、町村の検診の事後指導、保健所の栄養士の産休代替や特別養護老人ホームみのぶ荘での貴重な体験をさせていただいたこと、その度に多くの方と接することができ、私にとって大きな収穫でした。

本来ならば「保育園」の栄養士で終わるところ、すばらしい友人と出会え、こんなに視野が広がることのできたことは、栄養士をしていてよかったと強く感じています。

62年からは、保育園長兼栄養士として現在に至ってますが、この仕事が大好きです。それは日々成長する子どもと子どもの大好きな職員たちと一緒にだからです。メニューを考えると、クッキングをどのようにするか、親たちに「食」の大切さをどのように伝えていこうかと、いつも子どもたちの喜ぶ表情を想像しながら、又、親たちがこの園に預けて良かったと感じていただけるようにこれからもこの受賞を機に日々努力していきたいと思っています。

最後になりましたが、身延保健所の田草川次長、望月郁子様には心からお礼申し上げます。そしていつも支えてくれる友人たちに感謝申し上げます。

地域活動部会 堀 内 慈

平成16年度栄養士会の総会に於いて、栄養改善功労者として表彰を賜りましたことにつきまして、感激と感謝の気持ちでいっぱいでございます。私は昭和39年から長坂町の山梨甲陽病院に勤務いたしました。この病院には普通病棟、結核病棟、伝染病棟があり、燃料は薪、重油、ガス台は1個で、炭をおこしたオープンで魚を焼き、食器の消毒は釜に湯を沸かして煮沸消毒でした。保温食器の導入や配膳時間の問題など、また事務管理、栄養月報の作成、栄養計算もソロバンを一時も離さないなど、当時の事を思い出します。

栄養指導も一人の栄養士でしたので短時間で、一方的な栄養指導であつたと反省しています。

施設一人で心細く、他の施設の栄養士との係わりを大切にしてきました。懐かしく思い出すのは、全国自治体病院の全国大会が昭和60年に山梨県で開催されました折、院長が栄養部門の長となり各病院の栄養士の皆様と協力し成功した時の事を思い出します。

日々変化する現代社会に対応してゆくためにはやはり新しい知識を身につける事を忘れずに過ごしたいと思って居ります。

現在は、乳児検診、妊婦教室、食育にと地域の皆様の健康づくりに種々勉強させていただいて居ります。

先輩の栄養士の皆様や友人、周囲の方々のお力添えに心から感謝申し上げます。また、受賞に際しまして御尽力下さいました関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

合格おめでとう

平成16年度管理栄養士国家試験の合格者が発表されました。

合格率15.6% 県内合格者は22名（会員は4名）

— 会員合格者紹介 —

野中 千晶	（介護老人施設 花菱荘）	堀内美香子	（忍野村立忍野幼稚園）
渡辺 里枝	（地域活動部会）	福島 沙織	（鳴沢村立鳴沢小学校）

管理栄養士国家試験合格者の声

管理栄養士試験に合格して

忍野村立忍野幼稚園 堀内 美 香 子

職場も、また、自分自身もようやく落ち着いて、余裕が出て来た時、周りを見回すと、皆、それぞれに一生懸命勉学に勤しんでいるのを見て、私も遅ればせながら、管理栄養士でもと思いつき、始めたのですが、当初は、なにせ学校を離れて30年余りで、生化学、解剖生理学については、まったくもって、未知の世界を覗いているようでした。それでも、周囲の人々の協力や先輩の方々のアドバイス等があつて、この度、国家試験に合格することができました。本当にありがとうございました。これからも、日々精進の毎日を頑張っていきたいと思っています。

※ ※ ※

管理栄養士国家試験を終えて

野 中 千 晶

私は短期大学を卒業後、専攻科に進学し、今年5月に行われた第18回管理栄養士国家試験を受験しました。

専攻科2年間の講義で国家試験の対策をしてもらえたので働いている人よりは有利だと思い、最初は学校での講義のみで家ではほとんど勉強しませんでした。しかし、ある日、学校で去年の国家試験の過去問題を行った時に合格点といわれている6割にほど遠く、“このままでは合格できない”と思い、去年の夏くらいから少しずつ勉強をはじめてきました。しかし、秋に校外実習があり準備等で国家試験の勉強から遠ざかるのえお余儀なくされました。

月日の流れは早く、新年を迎え、本格的にやらないと間に合わないという危機感から2月より本腰を入れはじめ

ました。業者の模擬試験を行い、試験結果には、各教科ごとの偏差値や全国順位、合格する確率が出ていたので結果を見て自分の苦手教科を挙げ、その教科を重点的に勉強しました。また、試験までの期間が短かつたので、過去問題をしながら参考書を読むということを同時に行いました。過去問題は5年分を5回ずつ解きました。そして、分からなかった問題や間違えた問題はノートに書いておいて時間が空いた時にそのノートを再読しました。少しずつ勉強生活が身についた頃、4月になり社会人生活がはじまりました。仕事が終わってから家に帰って勉強するということとはとても大変で、途中で資格取得を諦めようとしたことも何回かありました。と同時に、実社会の人の大変さを痛感しました。しかし、今まで努力してきたのでやれるだけやろうと思い、試験まで毎日夜は12時や1時まで、朝は5時に起きて仕事に行く前に参考書やノートを繙き、仕事に行ってから昼休みに再チェックこの繰り返しの生活でした。私は、“試験では午後の教科で可否の分岐点が高い”と聞いていたので、仕事をはじめてからの2ヵ月間は午後の教科に力を入れていました。

試験当日になり、もう今までやったことを全て出しきろうと思い、問題に目をやりました。午前、午後ともに終了した時、午後の教科に手ごたえがあつたので望みをもつことができました。発表当日、インターネットで検索し、受験番号を確認した時、今までの努力が報われた思いました。と同時に今まで私を支えてくれた方々に感謝の気持ちでいっぱいでした。

私が今回、国家試験を経験して感じたことは、早い段階で自分の得意、不得意を把握して短時間でも毎日勉強する習慣を身につけ、全ての教科を平均的に勉強することが合格を手に入れる近道だと思います。大変でくじけそうになる時もあると思いますが、最後まで諦めることなく頑張っ

※ ※ ※

管理栄養士試験に合格して

地域活動部会 渡 辺 里 枝

「これで最後にしよう・・・必ず合格しよう」試験までの数ヶ月間、私は自分にそう言い聞かせながら受験勉強に取り組んできました。今までの私は、仕事が忙しいからと努力もせずに勉強から逃げ、安易な気持ちで試験に臨んでいました。しかし、栄養士として働き始めた頃の「絶対管理栄養士になりたい」という気持ち、どんなに辛いことがあっても逃げ出さず、経験を積もうと必死に働いてきたことを改めて思い返しました。「このままでは一生前に進めない」と強く思い、自分を信じて勉強しました。また、家族や周囲の人たちの励ましに支えられ、投げ出さずに続けたからこそ、合格を手にしたと今確信しています。

今回の試験を通して、私は諦めず努力をすることの大切さを痛感しました。今後は、その気持ちを忘れずに、常に向上心を持ち仕事をしていきたいと思っています。

試験に合格して

鳴沢小学校 福 嶋 沙 織



「おめでとう。」同じ栄養士仲間からの電話でした。私は何のことだか???という感じでした。それがまさか管理栄養士合格の事だなんて信じられず、家に帰って早速インターネットで自分の番号を見つけると、やっと納得しました。

私は学校の栄養職員として勤務していますが、最近はお子さんの肥満、高血圧、また、アレルギーなど、様々な問題が増えつつあります。これからは学校にも専門的な知識、指導が必要なのではないかと思います、試験にチャレンジしてみようと決心しました。しかし、仕事や子育てしながらの勉強は思ったより大変でした。疲れて寝てしまうことも多々あり、思うように勉強がはかどらず、途中で投げ出してしまおうかと何回も思いました。しかし、家族に応援され、支えられてなんとか頑張ることができました。

これからは管理栄養士としての自覚と責任を持ち、何事にも前向きに努力して行きたいと思います。

会員から会員へ ～ 前へ進むのみ ～

福祉部会（児童） 横 森 千代子

小さい頃から栄養士になりたいという思いが叶い、今こうして仕事ができる事に感謝しています。栄養科を卒業と同時に市の職員として27年目に入りました。

保育園、病院、老人ホーム、学校と色々な職場を経験させて頂き、子どもたちのために、お年寄りのために、患者さんのためにと、相手の立場に立っての食事を考えてきました。

新しい仕事へのプレッシャーに体を壊し苦しんだり、自分の力不足に落ちこんだりした時期もありましたが、家族の協力やいろいろな人たちの力を頂き今日があると思います。辛い事も今思うと決して無駄ではなかったんだと・・・何ととっても食事は楽しみの一つであり、命の源でもあります。

「今日の給食はどうだった?」「おいしかった」ということばに、私自身栄養をもらっています。おいしいと喜んでほしいという思いに、これからも相手の立場に立った食事提供ができますように精一杯心がけていきたいと思っています。

我 この道より 我を生かす道なし この道を行く!!

「次回は学校健康教育部会 上野美和さんをお願いします。」

情報の広場

食品の安全性に関する用語集

内閣府食品安全委員会は、食品業界関係者および消費者に向けて、食品の安全性に関する基本的な用語等について、わかりやすく解説した用語集を発表しています。

食品の安全性に係るリスク分析に関する用語

ハザード（危害要因）(Hazard)

健康に悪影響をもたらす原因となる可能性のある食品中の物質又は食品の状態。

例えば、有害な微生物、化学物質などの生物学的、化学的、または物理的な要因がある。

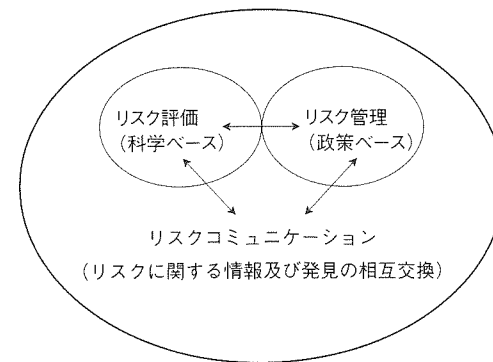
リスク (Risk)

食品中にハザード（危害要因）が存在する結果として生じる健康への悪影響の起こる可能性とその程度（健康への悪影響が発生する確率と影響の程度）。

リスク分析 (Risk Analysis)

食品を通じてハザード（危害要因）を摂取することによって健康に悪影響を及ぼす可能性がある場合において、その発生を防止又は抑制する全過程をいう。

リスクの評価のみにとどまらず、それに基づいたリスク低減のための管理に至るすべての過程をいい、リスク分析はリスク評価、リスク管理及びリスクコミュニケーションの3つの要素から構成されている。これら3要素が相互に作用し合うことによって、リスク分析はよりよい成果が得られる。



危機管理 (Crisis Management)

発生した又はするであろう危機への対処。

暴露評価 (Exposure Assessment)

食品を通じて想定されるハザード（危害要因）の摂取について、定性的かつ／又は定量的に推測すること。

必要があれば食品以外に起因する暴露についても評価する。

リスク評価 (Risk Assessment)

食品中に含まれるハザード（危害要因）を摂取することによって、どの位の確率でどの程度の健康への悪影響が起きるかを科学的に評価すること。

リスク管理 (Risk Management)

リスク評価の結果を踏まえて、すべての関係者と協議しながら、リスク低減のための政策・措置について技術的な可能性、費用対効果などを検討し、適切な政策・措置を決定、実施すること。政策・措置の見直しを含む。

リスクコミュニケーション (Risk Communication)

リスク分析の全過程において、リスク評価者、リスク管理者、消費者、事業者、研究者その他の関係者の間で、情報及び意見を相互に交換すること。

リスク評価の結果及びリスク管理の決定事項の説明を含む。

リテラシー (Literacy)

もともとの意味は、読み書きの能力のことであり、科学技術やリスクなどについて、理解する能力を持っていることをいう。

危機 (Crisis)

被害の大きいリスクが顕在化した（実際に起こってしまった）事象。

ゼロリスク (Zero Risk)

リスクの原因となるハザード（危害要因）の暴露がゼロということ。

近年、分析技術の向上等もあって、食の安全にゼロリスクはあり得ないことが認識され、リスクの存在を前提にこれを科学的に評価し、そのリスクの低減を図るという考え方に立ったリスク分析手法の導入が国際的に進められている。

支部 今年度の活動

甲府支部

重点目標

「組織の強化」

会 議

- 運営委員会 ・定期総会

事 業

- 研修会の開催・各種事業への協力・歯科健康フェスタ

委託事業

- 栄養強化麦普及事業

小笠原支部

会 議

- 役員会 ・定期総会

事 業

- 研修会
病態栄養関係研修会・給食施設関係者研修会・業務研究会・味の研究 他
- 歯科関係事業への協力（栄養相談）

石和支部

会 議

- 定期総会（年1回）・役員会（随時）

事 業

- 歯と健康の祭典協力（6月5日）
食品展示、栄養相談、体脂肪計を用いて健康診断
- 研修会

日下部支部

重点項目

「健やか山梨21」の事業に参加する

事業協力

- 保健所、市町村食生活改善事業
- 東山梨歯科医師会 歯の衛生週間事業（栄養相談）
平成16年6月5日 塩山市 シルクショッピングセンター
- 栄養強化麦普及事業

身延支部

会 議

- 役員会（6月、10月、3月）
- 定期総会 6月25日（金）

事 業

- 研修会 給食施設業務研修会 6月25日（金）
講演 「衛生管理とふき取り検査の実施状況について」事例発表・給食紹介
- 視察研修 17年2月予定
- その他 ・県栄養士会の開催する研修会に積極的に参加する。

韮崎支部

会員相互の資質の向上と親睦を図り、併せて地域住民の健康づくり事業に寄与することを目的とする。

- 定期総会 ・研修会 ・運営委員会
- 本会及び関連事業への協力
- 地域の健康づくり事業への協力

歯の無料健康相談への協力
6月6日（日）9：00～フジモール（栄養相談）

- その他市町村行政栄養士配置促進活動等

大月支部

会 議

- 定期総会

事 業

- 研修会「食品の衛生管理について」 （5月13日）
講師 健康福祉保健部衛生課長 吉田光宏氏
- 研修会 テーマ「病態栄養」（10月予定）
- 情報交換
- 研修会 テーマ「小児科の現場からの食育」（2月予定）
- 簡単バランス食教育

吉田支部

会 議

- 定期総会

事 業

- 研修会「各職域による給食の紹介」
- 無料歯科相談
- 集団給食施設研修会

そ の 他

- 糖尿病学習会：毎月最終金曜日、午後6時～8時「保坂内科クリニック2階」
- 栄養士学習会：毎月第3金曜日、午後3時30分～「山梨赤十字病院ラウンジ」
- 日本栄養士会、山梨県栄養士会の事業に参加協力
- 山梨県、管内市町村、関係団体の事業に参加協力

職域 今年度の活動

学校健康教育部会

会 議

- 定期総会 （6月8日）
- 平成16年度の具体的な事業計画はないが会員からの意見をつのります。

そ の 他

- 本会事業へ協力・参加

行 政 部 会

- 平成16年 6 月 新人・現任行政栄養士研修会
- 平成16年12月 栄養士研究発表会
- 平成17年 1 月 栄養士研修会
- 平成17年 2 月 新人・現任行政栄養士研修会
- 本会事業への協力・参加

研究教育部会

- 平成16年度研究教育部会事業
平成16年8/25 サッポロワイシ（株）勝沼ワイナリー工場見学と上野原の食文化他
勝沼町町錦塚 部会員
平成16年8/27 全国研究教育栄養士協議会「管理栄養士・栄養士教育」
聖徳大学 岡本、依田、深沢
平成16年9/1～2 全国栄養士養成施設協会「食糧と環境」
富山県パレブラン 樋口
平成16年10/20～22 第51回日本栄養改善学会
石川県立音楽堂 依田、樋口
平成17年3月 平成16年度研究教育部会総会
山梨学院短期大学 部会員

集団健康管理部会

- 総会 5月12日
- 祝賀会・送別会 5月12日
- 施設見学会 11月予定
- 本会事業への協力・参加

地域活動部会

- 定期総会
- 役員会 随時（年1回各種委員と合同）
- 研修会 年2回
- 出前栄養相談事業（児童館・小規模事業所）
- 強化精麦普及啓発事業
- 部会だよりの発行
- 本会事業への協力・参加
- 全国地域活動協議会との連携

病 院 部 会

- 病栄協スローガン
医療職域として患者主体の栄養管理を実践しよう
- 重点項目
臨床栄養管理を推進しよう
栄養食事指導体制を充実しよう
これからの病態栄養管理栄養士を育成しよう

病院フードサービスを充実させよう
専門団体としての組織強化をしよう

- 事業計画
自己血糖測定（研究テーマ）
会員アンケート調査
健康増進法について（監査項目の解説）または症例検討会
アンケート調査に基づく研修会
その他
- 本会事業、その他への協力・参加

福 祉 部 会

- 老人福祉栄養士協議会
- 総会
- 研修会 「検査値に基づいた栄養管理」
講師 恵信病院 院長 横山宏先生
- 本会事業への協力・参加
- 児童福祉栄養士協議会
- 総会
- 研修会 「食品の安全・安心対策の推進」
講師 身延保健所衛生課主幹 依田由美子先生
- 本会事業への協力・参加
- 障害福祉栄養士協議会
- 総会
- 研修会
- 情報交換会
- 本会事業への協力・参加

報 告

理事会 会務報告

- 臨時理事会
日時 平成16年4月10日（土）13：30～17：00
会場 びゅあ総合
議題 ① 役員改選について
② 平成15年度事業報告及び収支決算書について
③ 平成16年度事業計画及び収支予算（案）について
④ 総会開催について
⑤ その他
- 平成16年度第1回理事会
日時 平成16年6月19日（土）9：30～12：00
会場 びゅあ総合
議題 ① 経過報告
② 議事
・食生活と植物油栄養に関する講習会
・いきいき山梨ねんりんピック2004
・栄養学術講習会
・平成16年度（第15回）栄養士研究発表会
・第5回健康日本21全国大会
・関東甲信越地区栄養士会・行政・連盟合同会議
・藤巻一雄先生受章を祝う会
・その他

平成16年度 新入会員名簿（順不同）

H16.7.31現在

No.	氏 名	勤 務 先	No.	氏 名	勤 務 先
1	中 込 文 江	地域活動部会	27	高 橋 南	順聖クリニック
2	保 坂 佐雅子	井上医院	28	深 澤 佐有理	地域活動部会
3	望 月 敬 子	定林寺 立正保育園	29	井 上 めぐみ	山梨県立宝石美術専門学校
4	小 澤 めぐみ	㈱シャトレーゼ	30	齋 藤 恵美子	穴山の里
5	青 木 美佳子	ショートのスティリーフ	31	櫛 田 麻 名	㈱ライフサポート
6	手 島 千 端	㈱ライフサポート	32	飯 窪 奈 緒	シルバーカレッジ奥湯村
7	菅 沼 郁 子	地域活動部会	33	有 泉 智 美	大鎌田保育園
8	小 澤 恵	恵信甲府病院	34	廣 瀬 美津子	山梨南中学校
9	野 中 千 晶	介護老人施設 花菱荘	35	斉 木 友 里	市川大門町立市川給食センター
10	大神田 志 保	一宮町立一宮中学校	36	渡 辺 薫	芙蓉荘
11	齋 藤 和 美	ケアガーデン風間	37	甘 利 英 里	身体障害者療護施設スカイコート勝沼
12	青 柳 恵	新生保育園	38	石 川 綾 美	甲府養護学校
13	雨 宮 智 美	玉幡保育園	39	塩 見 立 子	地域活動部会
14	加々本 暁	進明園	40	遠 藤 和 美	地域活動部会
15	長 田 梢	光保育園	41	渡 辺 美 幸	富士吉田市役所
16	長 田 加奈子	あら川保育園	42	望 月 麻里子	宮前保育園
17	鈴 木 絵里奈	貢川幼稚園	43	加 木 七 重	加納岩総合病院
18	野 田 睦 美	南西保育園	44	藤 井 麻里子	県立中央病院
19	中 村 育 美	わかば保育園	45	遠 藤 美千子	栄養士会事務局
20	宮 本 絵 里	丸玉給食㈱	46	笠 井 千恵美	養護老人ホーム功德会
21	勝 俣 紀代美	日清医療食品㈱	47	望 月 亜 弥	ケアハウスみのぶ
22	河 内 未 希	富士産業㈱	48	米 山 涼 子	山梨県厚生連健康管理センター
23	秋 山 久美子	㈱サンキムラヤ	49	郷 田 沙 智	富士吉田市学校給食センター
24	小 林 友 美	㈱サンキムラヤ	50	長谷川 彩	緑樹会グリーンヒルホーム
25	山 宮 梨 奈	サンワフーズ㈱下部温泉病院	51	相 馬 玲 子	デイサービス かがやき
26	戸 沢 英里子	地域活動部会	52	上 野 芳 枝	韮崎市役所健康推進室

会誌「山梨県栄養士の歩み」（仮題）掲載用

資料・写真を募集します。！

長い間の念願でありました「山梨県栄養士の歩み」の発刊に向けての作業が開始しました。

皆様から栄養業務に係わる思い出の写真・随想・エピソードなどのご提供をお願いします。

※写真：白黒・カラーどちらでも可（お預かりした写真は作成後必ずお返しします。）

※原稿：A4判 1枚以内。

締め切り期日 9月末日

送り先 〒400—0031 甲府市丸の内1—10—5

山梨県栄養士会事務局

なお、詳細についてのお問い合わせは事務局まで

（055—222—8593）

☆ 賛 助 会 員 名 簿 ☆

（順不同）

平成16年7月1日現在

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
エ コ ア 株 式 会 社	055-241-1755	相 川 秀 樹	防鼠害虫駆除
和 泉 産 業 株 式 会 社	055-222-1153	高 石 俊 二	食器、厨房機器
上 田 商 店	055-266-2331	上 田 昭 雄	ソフグリーン、もずく
大 塚 製 薬 甲 府 出 張 所	055-276-8581	繁 實 洋 史	ポカリスエット、ネイチャーメイト
オ ギ ノ 食 糧 ㈱	055-222-5181	深 沢 千恵子	給食材料
㈲ オ ズ プ リ ン テ ィ ン グ	055-235-6010	丸 山 健	印刷
㈱三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	加 藤 文 雄	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キ ュ ー ビ ー ㈱ 東 京 支 店	03-3486-4033	高 橋 幸 江	ジャネフ、ヘルスフード
甲 信 食 糧 ㈱	055-273-4561	茅 野 冶 行	食品材料卸
シ キ シ マ 醬 油 ㈱	055-273-6844	小 林 秀 男	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信 濃 化 学 工 業 ㈱	0262-43-1115	山 田 芳 嗣	食器、トレイ
㈱ テ ン ヨ 武 田	055-266-5251	広 瀬 潔	醤油、給食材料
㈱ 日 新 厨 房 企 画 社	055-273-3881	小 沢 日出子	厨房企画設計管理
㈱ は く ば く	0556-22-8989	渡 辺 渉	麦の総合食品メーカー、骨太家族
宮 坂 醸 造 ㈱	055-241-8181	岩 下 勝 也	味噌
湊 與 ㈱	055-226-3742	小 野 謙 一	鮮魚、煮貝
㈱ マ ル ハ チ 村 松	054-622-7371	鳥 居 正 男	鰯の素、だしの素
山 梨 ヤ ク ル ト 販 売 ㈱	055-237-8960	保 坂 憲 夫	健康科学ヤクルト
北 沢 産 業 株 式 会 社 甲 府 支 店	055-226-2800	手 塚 清	厨房設計管理
第 一 出 版 株 式 会 社	03-3291-4576	加 藤 友 昭	栄養・調理関係書籍
三 信 化 工 株 式 会 社	03-5405-7688	樋 山 貴 康	メラミン、ポリプロ食器
株 式 会 社 メ デ ィ ッ ク ス	052-211-1551	寺 島 徹	栄養士向け専門書の企画・出版・販売
三 島 食 品 ㈱ 東 京 支 店	03-3317-1212	見 正 純 也	ふりかけ、レトルト食品
㈱H+Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	二 宮 通 弘	特殊栄養食品、低エネルギー食品『マービー』
㈱ マ イ ン ド	03-3498-3024	松 井 忠	カルライス、粥のもと、白がゆ
鍋 林 ㈱ 甲 府 営 業 所	055-233-0437	市 川 孝 也	保温食器、液状栄養食品
テ ル モ 株 式 会 社	0263-48-0701	高 橋 史 明	医療用食品の製造、販売
東 洋 羽 毛 工 業 ㈱ 西 東 京 営 業 所	0426-75-8811	柳 沼 喜 市	羽毛フトン
東 京 サ ラ ヤ ㈱ 横 浜 営 業 所	045-943-2050	伊 藤 毅	食品衛生材料、栄養食品製造販売
㈱ カ イ ゲ ン 横 浜 営 業 所	045-472-0175	鹿 内 真 生	医療用機器、薬品、健康食品製造販売
日 清 医 療 食 品 ㈱ 中 部 支 店	026-269-6700	霍 田 学	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
㈱ ヤ ク ル ト 本 社 医 療 品 部 横 浜 営 業 所	045-316-5421	壬 生 好 昭	医療品営業、カロリーアン
ホ リ カ フ ー ズ ㈱ オ ク ノ ス 事 業 部 東 京 営 業 所	03-3261-4206	本 名 重 次	流動食、ミキサー食、たんばく制限食
㈱ ジ ャ パ ン メ デ ィ カ ル	055-222-1121	篠 原 幸 生	臨床検査委託、医療、資材販売
㈱ 川 崎 フ ー ド モ デ ル	0846-22-2588	出 口 加代子	栄養指導用フードモデル製造、販売
日 研 化 学 ㈱ 甲 府 出 張 所	055-222-0806	藤 森 敏 雄	医療用食品、医療品製造販売
洋 伸 エ ー ジ ェ ン シ ー 株 式 会 社	03-3234-1188	細 田 武 志	生命保険（がん・介護医療保険等）
㈱ 岩 崎	03-3732-3177	黒 川 信 夫	食生活、栄養関係、フードモデル販売
味 の 素 フ ァ ル マ 株 式 会 社	03-5337-2519	山 本 久 夫	輸液、医療用医薬品・食品の研究開発、販売
株 式 会 社 お ギ そ	0572-59-8639	森 本 時 男	給食用高強度磁器食器製造販売・環境エンジニアリング機器販売
㈱ ク イ ジ ナ ー ト サ ン エ イ	03-5687-2011	伊 藤 英 人	各種業務用フードプロセッサの販売
エ ス エ ス 製 薬 株 式 会 社	0285-48-2781	今 川 靖 之	医薬品の製造販売
㈱ ク リ ニ コ	042-524-5231	矢 崎 浩 子	病態栄養食品の普及、販促活動
東 洋 シ ス テ ム サ イ エ ン ス	045-451-3191	里 山 寿実枝	業務用パッケージソフトの開発、販売
株 式 会 社 オ オ キ	055-273-1348	芦 澤 秀 雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハード全般
株 式 会 社 ユ ウ シ ス テ ム	055-223-3085	山 口 竹 夫	福祉関係ソフト開発、コンピューター機器販売
明 治 乳 業 株 式 会 社	055-273-7071	輿 石 有希子	栄養食品、乳製品製造、販売

☆ 賛 助 会 員 ☆

(順不同)
平成16年7月1日現在

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
ノバルティスファーマ株式会社 ニュートリション事業部	03-5323-8390	赤 間 淳	栄養食品（アイソカルシリーズ）販売
株 式 会 社 フ タ バ	0256-33-2451	古 川 齊	けずり節・だし粉末・液体調味料・その他食材製造・販売
花王販売株式会社東京支店食品部	03-3297-6348	早 川 香 織	花王製品の販売
カルピス株式会社東京支店	03-5722-5211	中 井 秀 麿	飲食料品の販売
長谷川化学工業株式会社	047-482-1001	春日 秀 治	まな板、ほうちょうなど製造販売
大 陽 食 品 株 式 会 社	055-224-5415	新 津 齋	業務用総合食材、老人医療用食材卸
東京電力株式会社山梨支店	055-270-2601	小 池 保 治	電気事業

事務局からのご案内

平成17年度会費を 納入下さい

金額12,500円（新入会員は13,500円）

会費 日本栄養士会費 5,300円

山梨県栄養士会費 6,500円

日本栄養士連盟会費 700円

新入会費 1,000円

（平成17年3月31日までに納入下さい）

銀行振込みの場合 山梨中央銀行甲府駅前支店
（普）287296(社)山梨県栄養士会

★甲府駅前支店からの場合 105円

★他 支店 からの場合 210円

★他 銀行 からの場合 525円

郵便局振込みの場合 振込口座 10890-11752671
(社)山梨県栄養士会

◎通帳から振替る（窓口扱い） 140円

◎通帳から振替る（機械扱い） 130円

◎現金を窓口で振り込む 340円

～会費は自動引落しを 利用すると便利です～

（銀行引落とし手数料105円）（郵便局引落とし手数料25円）

（自動引落しは毎年4月10日です）

- ・ 会員登録事項の変更は忘れずに確実に
勤務先・住所・姓など変更があった方は事務局
へご連絡下さい。

事務局の盆休みについて

平成16年8月13日(金)～8月17日(火)まで休みます。

編 集 委 員

編集委員長 矢崎 圭子

総 括 石坂 恵子

広 報 部 山本 聖子 根津美智子 桂原由味子

横森千代子

事 務 局 遊佐 渚

編 集 後 記

暑中お見舞申し上げます。

編集委員も新しいメンバーに変わりました。

私たちの活動を支えているのは、学習と確かな情報
収集と人と人とのふれあいが大切だと思います。今
年度も会員各位に役立つ内容を提供してまいりたい
と思います。

栄養やまなしNo.76 平成16年8月10日

発 行 所 社団法人山梨県栄養士会

〒400-0031 甲府市丸の内1-10-5

T E L 055-222-8593 (FAXも可)

055-222-8140

http://www.eps4.comlink.ne.jp/~yamaei/

印 刷 所 (有)オズプリンティング

〒400-0032 甲府市中央3丁目8-10 TEL055-235-6010代